

井野博満さん(3C)が戸山高校公開講座の講師に（お知らせ）

次回10月の戸山高校公開講座TOC（トヤマ・オープン・カレッジ、戸山高校主催）で井野さんが講師として講演します。詳細は追って、戸山高校ホームページや城北会ホームページなどに掲載されます。

- 演 題： 福島原発事故から何を学び、どういう社会を選択するか
- 日 時： 平成23年（2011年）10月22日（土）午後
- 場 所： 戸山高校 会議室
- 対 象： 戸山高校生徒・保護者・都民（主に新宿区民）・卒業生など

平成23年年4月27日付毎日新聞記事「井野博満さんの町田シンポジウム」を、ラジアン池脇の城北会掲示板で紹介したことことから、関係者が協議して講師としてお招きすることになりました。

同期のみなさまもぜひ出席されることを願っております。

付 紹介：

井野さんの新刊「福島原発事故はなぜ起きたか」2011.6 藤原書店発行 1800円

付 戸山高校地理歴史部が：

また、戸山高校地理歴史部が9月の戸山祭で部の発表（教室を使用して展示）テーマのひとつを「原子力発電」と決め、部員が井野博満さんを訪問しました。

付 井野さんのコメント：

この訪問と公開講座について、井野さんから『先日戸山高校地理歴史部の男女部員3名の訪問を受け、2時間近く話しました。生徒さんたちは「活発な問題意識」をお持ちであったり、「高円寺素人の乱・デモ」を話題とされたりで、頼もしい後輩が育っていると感じました。また、戸山高校の公開講座は、緊張しますが、分かりやすい話を心がけます。』のようなコメントがありました。

公開講座も戸山祭展示も期待しましょう。

（磯野記）